

2026年5月27日

各 位

会 社 名 : 日本エンタープライズ株式会社
代表者の役職名: 代表取締役会長兼社長 植田 勝典
(コード番号 4829 東証スタンダード)
問合せ先責任者: 専 務 取 締 役 田中 勝
T E L : 0 3 - 5 7 7 4 - 5 7 3 0

持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ

当社は、2026年5月27日開催の取締役会において、持株会社体制への移行について検討を開始することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 持株会社体制への移行検討開始の背景と目的

当社グループは、一般消費者向けコンテンツ開発から法人向け自社 IP の提供へとビジネス領域を拡大させてまいりました。近年、生成 AI の普及を背景としたビジネス構造の変化やサービスの高付加価値化が進む経営環境において、中長期的な成長に向けて推進している IT コンサルティングを軸としたソリューション事業の拡大並びに新規事業創出をさらに加速させるためには、より強固なグループ経営基盤の構築が不可欠であると考え、持株会社体制への移行に向けた検討を開始することといたしました。

現時点では、持株会社はグループ全体の経営管理やグループ横断事業の戦略立案を担う純粋持株会社とし、各事業会社はそれぞれの事業特性に応じて柔軟かつ迅速に事業を展開することを想定しております。

グループ経営の最適化を通じて持続的な成長を推し進めることで、企業価値の最大化を目指してまいります。

2. 持株会社体制への移行方法と今後の見通し

持株会社体制への移行時期につきましては、2026年12月を目途に実行することを基本的な方針としております。移行方法につきましては、会計、税務、法務等の観点やその他各種手続き等について精査・検討の上、適切な方法を今後決定していく予定です。いずれの方法による場合であっても、当社株主の皆様が保有することとなる持株会社の株式について引き続き上場が維持される方法で実施する予定であり、当社株主の皆様を経済的な不利益を生じさせることは想定しておりません。

なお、持株会社体制への移行に関する日程や方法等の詳細につきましては、決定次第改めてお知らせいたします。

以上